

**製品名: ATG16L1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21136**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:68kD;Observed MW:68kD

**抗原情報**

遺伝子名	ATG16L1
別名	ATG16L1;APG16L;Autophagy-related protein 16-1;APG16-like 1
遺伝子 ID	55054.0
SwissProt ID	Q676U5
免疫原	ヒト ATG16L1 の組み換えタンパク質

**背景**

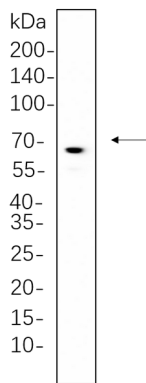
細胞局在: 細胞質。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内成分をリソソームに誘導して分解する主要なプロセスで

あるオートファジーに必要な、大きなタンパク質複合体の一部です。この遺伝子の欠陥は、炎症性腸疾患 10 型 (IBD10) の感受性の原因となります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2010 年 6 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



3T3-L1 全細胞ライセートを 10% SDS-PAGE で分離し、膜を ATG16L1 ウサギモノクローナル抗体 (1:1000) でプロットングした。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG(H + L)抗体を用いた。